

宮島五貫島線歩道設置事業

事業の必要性及び効果

本路線は、富士市南部の生活幹線道路です。周辺には、中学校・小学校・幼稚園が立地しており、通学路に指定されていますが、既存の歩道が幅員の狭いマウントアップ形式となっている区間と、歩道が未整備となっている区間があり、歩行者にとって危険な路線となっています。このため、歩道整備をセミフラット形式にて行い、歩行者の安全で快適な通行の確保を図るものです。



【完成写真】 矢印の方向から撮影